

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

先週は中国経済の減速懸念を背景に市場は世界的な混乱に陥ったが、週末にかけて株価の荒い値動きも落ち着きを取り戻し、調整局面は概ね過ぎ去ったという印象。株式市場の急落には引き続き警戒が必要であるが、先週末のS&P500種株価指数やダウ平均株価といった米国株が前日比変わらずの水準に落ち着いた他、軟調に推移していた原油価格も足許で急反発し、マーケットの混乱も一服している。ここから、市場参加者の目は再び米利上げ時期の見通しやブラジル経済の趨勢そのものに移っていくことが予想される。特に、米利上げ時期を巡っては、ワイオミング州ジャクソンホールで開催されたカンザスシティ連銀主催の年次シンポジウムでFRB当局者から「9月利上げ説」を支持するような発言が目立ったことが注目される。フィッシャー副議長は9月FOMCにおいて利上げに踏み切るかどうか明確なシグナルは示さなかったものの、「FRBが利上げを実施する前にインフレ目標の達成を待つべきではない」と発言している。

ブラジル経済のリセッションは深刻度を増している。ブラジル地理統計院が発表した4-6月(第2四半期)実質GDPは前期比1.9%減と、市場予想を超える落ち込みとなった(第1四半期GDPも従来の0.2%減から0.7%減へ下方修正)。ブラジル中銀による金融引き締めと目標値の2倍を上回るインフレ率の加速を背景に、企業景況感や消費者信頼感が打撃を受け、経済活動の急速な悪化を引き起こしている。

マーケットデータ

Indicator	Unit	8月27日	8月28日	前日比	7月28日	1ヶ月前比
リアル	対ドル	BRL	3,5537	3,5815	+0,0278	3,3568 +0,2247
	対円	JPY	34,06	33,98	-0,08	36,81 -2,83
	対ユーロ	BRL	3,9974	4,0057	+0,0083	3,7133 +0,2924
円	対ドル	JPY	121,03	121,71	+0,6800	123,56 -1,8500
	対ユーロ	JPY	136,10	136,12	+0,02	136,65 -0,53
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	47.715	47.154	-561	49.602	-2.448
CDS Brazil 5yrs (クレジット・フルストップ)	bps	328,1	331,2	+3,1	291,1	+40,1
Brazil 10yrs Gov. Bond	%	13,92	13,85	-0,07	13,07	+0,78
DI Future Oct16 (金利先物)	%	14,08	14,15	+0,07	14,16	-0,01
3 Months US Dollar Libor	%	0,324	0,329	+0,005	0,297	+0,032
CRB Index (国際商品指数)	Index	192,6	197,1	+4,5	204,4	-7,3

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



リアル円スポットチャート

